

KÄRCHER

CVS 65/1 Bp

目次

一般的な注意事項	2
機能	2
規定に沿った使用	2
環境保護	2
対応アクセサリと交換部品	2
安全注意事項	2
安全にお使いいただくために	3
機器に関する説明	4
機器の準備	5
機器の使用	6
機器の運搬	7
保管	7
お手入れとメンテナンス	8
故障かな?と思ったら	11
保証	11
対応アクセサリ	11
テクニカルデータ	12



59693650

(09/21)

一般的な注意事項



機器を初めて使用する前に、この取扱説明書の注意事項と記載事項に従ってください。本製品に同梱されているすべての取扱説明書は、いつでも閲覧できるように大切に保管してください。

開梱時の注意

納品時に機器に欠陥や輸送による損傷がないか確認してください。欠陥や損傷があった場合は、販売業者に直接お知らせください。

機能

1. サイドブラシは、回転して床の角や端を掃き、メインブラシの経路にゴミやほこりを運びます。
2. メインブラシは、回転してゴミやほこりを直接ゴミコンテナに運びます。
3. ゴミコンテナ内のほこりは、ダストフィルターとプレフィルターにより分離され、送風機能によりクリーンな空気を排出します。
4. プレフィルターは、機器の電源がオンになったときや、動作中に適切なタイミングで、自動的に清掃されます。
5. 本体からせり出した後輪により、階段上の移動が容易にできます。
6. 収集されたゴミやほこりはゴミコンテナに運ばれます。ゴミコンテナには、ゴミ袋（別売）を装着できます。

規定に沿った使用

この機器は、屋内のカーペットおよび様々な織物の床の清掃に適したバッテリー式のスイーパーです。帯電防止メインブラシとダストフィルターが搭載されています。屋外の清掃には適しておりません。この機器を使用する際は必ず取扱説明書に記載された指示に従ってください。取扱説明書に記載されていない誤った使用により生じた損害については、弊社は一切の責任を負いません。使用者が全責任を負うこととなります。

- この機器は、乾燥した床にのみ使用できます。
- この機器を改造しないでください。
- 決められた使用者以外は使用しないでください。

誤使用の例

この機器は、乾燥した床にのみ使用できます。また、屋外の濡れる場所で使用したり、保管したりしないでください。この機器は、傾斜している場所を走行するようには設計されていません。

爆発性の液体、可燃性ガス、または希釈されていない酸や溶剤を機器で清掃・吸引しないでください。これらには、ガソリン、

シンナー、または灯油が含まれ、吸引した空気と接触すると爆発性の煙や混合物を生成する可能性があります。

アセトン、未希釈の酸や溶剤は、機器に使用されている金属に害を及ぼす可能性があるため、使用しないでください。

反応性金属粉塵（アルミニウム、マグネシウム、亜鉛など）は、高アルカリ性または酸性の洗剤と接触すると爆発性ガスを形成するため、機器で清掃・吸引しないでください。

燃えている物体やくすぶっている物体を清掃・吸引しないでください。火災の原因になる可能性があります。

機器を有害な物質の清掃には使用しないでください。危険な場所での使用は避けてください。爆発物のある区域では使用しないでください。荷物の推進、牽引または運搬に使用しないでください。

清掃に適した床

以下の場所にあるカーペットや織物製の床：

- オフィス
- ホテル
- 店舗
- カジノ
- 空港
- テニスコート
- 展示ホール、など

環境保護



梱包材はリサイクル可能です。各自自治体の規定に沿ってリサイクル処理してください。



電気機器および電子機器には、誤って取り扱ったり廃棄したりすると人間と環境に危険を及ぼす可能性があるバッテリーや充電式バッテリーパックあるいはオイルなどが含まれています。これらは機器が適切に機能するために必要な構成要素です。このシンボルが表記されている機器は、各自自治体の規定に従って廃棄してください。

対応アクセサリーと交換部品

純正のアクセサリーおよび純正のスベアパーツのみ使用してください。これにより機器を安全にトラブルなくご使用できます。アクセサリーやスベアパーツに関する詳細については、ケルヒージャパンホームページをご覧ください。

安全注意事項

機器を初めて使用する前に、この取扱説明書を読んで遵守し、それに応じて行動してください。

漏電時はすぐに機器のスイッチをオフにします。

安全上のご注意

⚠ 危険

- この注記は機器の誤った取り扱いにより、使用者が死亡または重傷を負う可能性が高い危険事項が記載されています。

⚠ 警告

- この注記は機器の誤った取り扱いにより、使用者が死亡または重傷を負う可能性がある警告事項が記載されています。

⚠ 注意

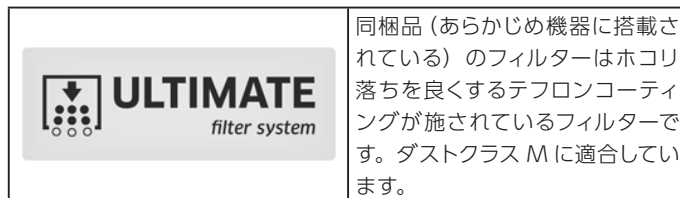
- この注記は機器の誤った取り扱いにより、使用者が傷害を負う可能性がある注意事項が記載されています。

注意事項

- この注記は機器の誤った取り扱いにより、物的損害につながる可能性があります。

機器上のマーク

	⚠ 危険 表面が高温のため火傷の危険があります。 機器が冷めるまで使用しないでください。
	メインブラシ面圧表示 (スイープパターン)
	メインブラシ上昇
	メインブラシ下降
	サイドブラシ下降
	サイドブラシ上昇



安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくための操作

⚠ 警告

- 取扱説明書に記載されている方法以外で使用しないでください。
- 操作するときは、周囲の状況を確認し、特に子供が周囲にいないか注意してください。
- 日光や雨などの気象条件が影響する場所で使用または保管しないでください。乾燥した屋内に保管してください。
- 乾燥した床にのみ使用できます。屋外の濡れる場所で使用したり、保管したりしないでください。
- 機器が正常かつ安全に動作することを点検機器で確認してください。適切な状態にない場合は使用しないでください。
- 危険な場所で使用する場合は、対応する安全規則を遵守してください。爆発の危険性がある場所では使用しないでください。
- 身体的、感覚的、精神的な能力に制限がある人、または経験や知識が不足している人による使用を前提としていません。
- この機器の使用法の訓練を受けた人や正しい操作が可能なお人など、機器の使用を割り当てられた人以外は使用しないでください。

注意事項

- 作業を開始する前に安全装置が正しく取り付けられ、正しく機能しているかどうかを確認してください。
- 事故を起こした場合、使用者は、他の人やその人の所有物に与えた損害についての責任が発生します。

⚠ 警告

- 機器の使用時には、ぴったりした衣服と頑丈な靴を着用する必要があります。着用している衣服にひらひらした部分があると危険です。子供が機器で遊ばないように、注意を払う必要があります。
- 子供に機器を使用させないでください。

注意事項

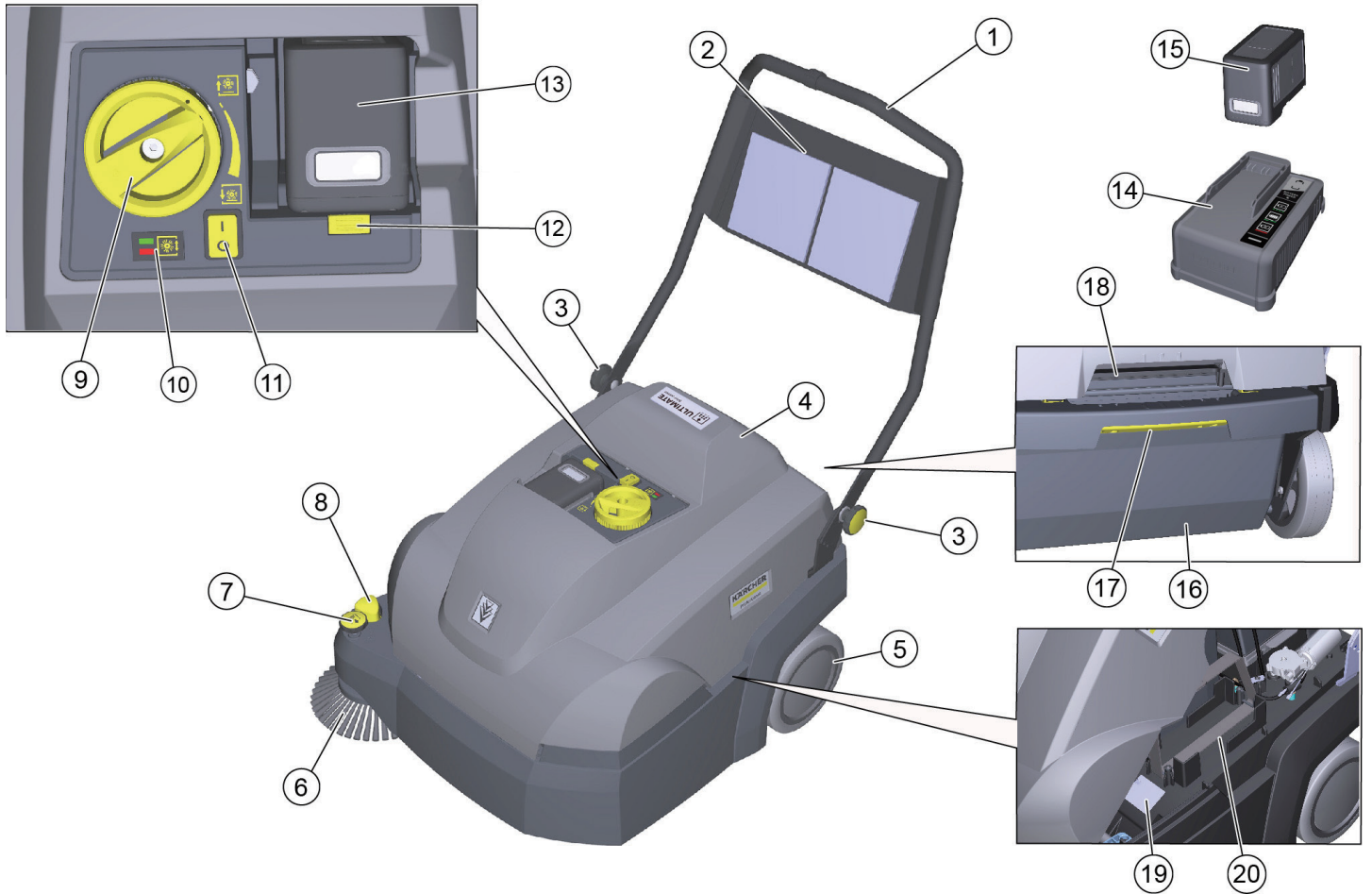
- 作業を開始する前に、子供が周囲にいないかなど、周辺を確認してください。十分な視野を確保してください。

⚠ 注意

- 物が落ちてくる可能性のある場所では、機器を使用しないでください。

機器に関する説明

機器の概要



- ① プッシュハンドル
- ② 小物入れ
交換用バッテリーを保管するところではありません。
- ③ プッシュハンドル調整用ノブ (2 か所)
- ④ 本体カバー
- ⑤ 後輪 (2 か所)
- ⑥ サイドブラシ
- ⑦ サイドブラシ調整器
接触圧力を調整できます。
サイドブラシを上げます。
- ⑧ サイドブラシ下降ボタン
- ⑨ メインブラシ面圧調整器 (回転ノブ)
- ⑩ メインブラシ面圧表示
LED 消灯時：メインブラシを下げます。
LED (緑) 点灯時：正しく調整されています。
LED (赤) 点灯時：過剰な接地圧力がかかっています。
メインブラシを上げてください。
- ⑪ メインスイッチ
- ⑫ バッテリーロック
- ⑬ バッテリー受け
- ⑭ 「Battery Power+」充電器 (別売)
- ⑮ 「Battery Power+ 36/75」または「Battery Power+ 36/60」充電式バッテリー (別売)
- ⑯ ゴミコンテナ
ゴミ袋 (別売) を装着できます。
- ⑰ ゴミコンテナロック
- ⑱ 本体カバー開閉グリップ
- ⑲ 銘板
- ⑳ 交換用バッテリー置き (固定バンド付き)

安全装置

安全装置は使用者を保護するためのものです。機能を停止したり、機能を無効にしたりしないでください。

安全に関する注意事項に従う

カバースイッチ

本体カバーが開いているときに機器が起動できないようにします。

メインスイッチ

機器を起動 / 停止します。使用中に危険を察知した場合は、メインスイッチをオフにしてください。

電子機器

メインブラシに負荷がかかり過ぎると、機器の電源がオフになり、LED が点滅します。

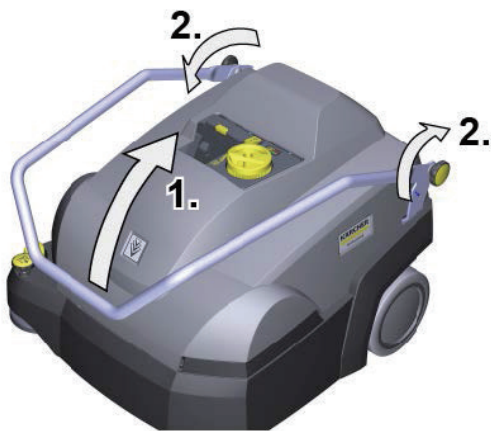
この場合は、メインスイッチで電源をオフにし、再度オンにする前に、メインブラシ面圧調整器を使用してメインブラシをいっぱいまで上げてください。

機器の準備

プッシュハンドルを調整する

メモ:

機器の納品時には、プッシュハンドルは折りたたまれています。作業時に3段階の高さに調整できます



1. プッシュハンドルを目的の位置まで引き上げます。ボルトが溝に正しくはまっている（固定されている）ことを確認します。

2. 調整用ノブをしっかりと締めます。

本体カバーを開閉する

⚠ 注意

指が機器に挟まれるおそれがあります。

機器に装備されている本体カバー開閉グリップのみを掴んで、本体カバーを開閉してください。

注意事項

モーターが高温のため火傷の危険があります。

機器の使用中にモーターが高熱になることがあります。高温になっている箇所には触れないでください。警告マークに注意してください。

メモ:

以下の場合に本体カバーを開く必要があります。

- ・メンテナンスおよび本体内の清掃時
- ・ダストフィルターおよびプレフィルターの交換 / 清掃時
- ・交換用バッテリーの保管時

1. 本体カバー開閉グリップを掴み、本体カバーをゆっくりと前方に開きます。開いた本体カバーは、ストラップによってそれ以上開かないようになっています。

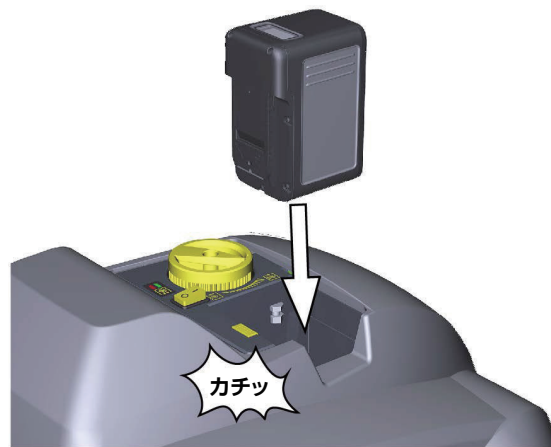
2. 本体カバーをゆっくりと後方に閉じます。

サイドブラシを取り付ける

サイドブラシは、納品時に機器とは別に梱包されており、最初に使用する前に機器に取り付ける必要があります (P.9 「サイドブラシを交換する」を参照)。

バッテリーを充電 / 装着する

機器を最初に使用する前に、バッテリーを充電します。充電式バッテリーおよび充電器に同梱されている取扱説明書をよく読み、その指示に従ってください。

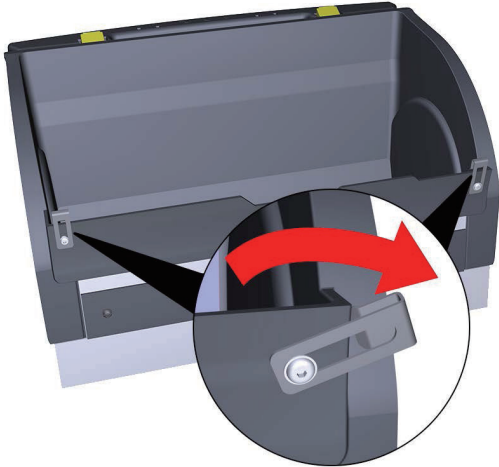


1. 充電したバッテリーを機器のバッテリー受けに挿入し、カチッと音がして固定されるまで奥まで押し込みます。

ゴミ袋を装着する

ゴミ袋（別売、1枚は付属）をゴミコンテナに装着できます。
ゴミやほこりを簡単かつ安全に廃棄できます

1. ゴミコンテナロックを手前に引きます。
2. ゴミコンテナを後方に傾けて引き出します。
3. ゴミコンテナの前面にある固定クリップを外側に回します。



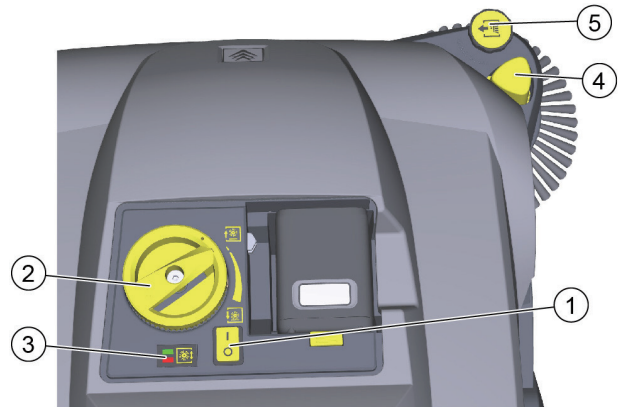
4. ゴミ袋を開いてゴミコンテナの中に入れ、端にかけます。



5. 固定クリップを内側に回して閉じます。
6. ゴミコンテナを機器に挿入し、カチッと音がしてはまるまで、前方に押しこみます。
7. ゴミコンテナが所定の位置に固定されているか確認します。

機器の使用

メインブラシとサイドブラシを使用して清掃する



- ① メインスイッチ
- ② メインブラシ面圧調整器（回転ノブ）
LED 消灯時：メインブラシを下げます。
LED（緑）点灯時：正しく調整されています。
LED（赤）点灯時：過剰な接地圧力がかかっています。
メインブラシを上げてください。
- ③ メインブラシ面圧表示
- ④ サイドブラシ下降ボタン
- ⑤ サイドブラシ調整器
接触圧力を調整できます。
サイドブラシを上げます。

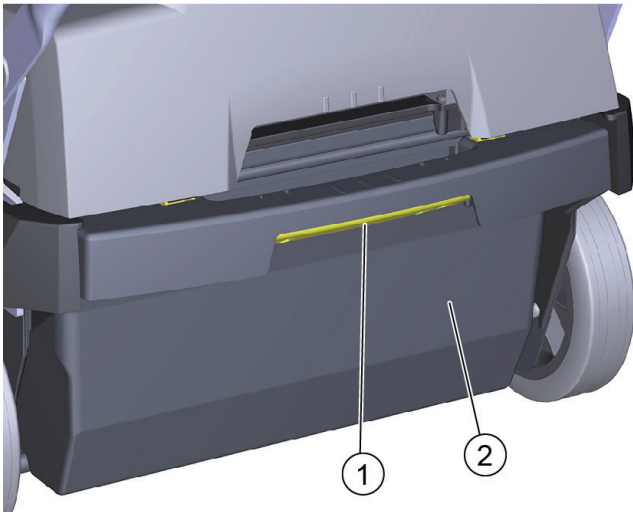
1. 機器の電源をメインスイッチでオン（I側）にします。
メインブラシとサイドブラシが回転します。
2. プッシュハンドルを押して機器を前進させ、清掃を開始します。
カーペットのパイルに応じて、メインブラシ面圧調整器を使って、ブラシ面圧を調整します。
(1) 調整するには、メインブラシ面圧調整器を**持ち上げてから**回します。
(2) 接触圧力が適切なときは、緑色のLEDが点灯します。
3. 床の端近辺を清掃するときは、サイドブラシ下降ボタンを押してサイドブラシを下げます。
必要に応じて、サイドブラシ調整器を使用して、接触圧力を調整します。
4. 大きなゴミ（20mm）を吸い上げるには、メインブラシがゴミをゴミコンテナに移動できるように、プッシュハンドルを少し押し下げます。
5. プレフィルターは自動的に清掃されるので、継続して作業できます。

機器を停止 / 停車する

1. 作業を終了するときは、メインスイッチで機器の電源をオフ (○側) にします。
2. 機器を平らな床に停めます。
3. メインブラシ面圧調整器の回転ノブを引き上げ、反時計回りにいっぱいまで回します。
4. サイドブラシ調整器を使って、サイドブラシを引き上げます。サイドブラシが所定の位置にロックされます。
5. ゴミコンテナを空にします (P.7「ゴミコンテナを空にする」を参照)。
6. ダストフィルターとプレフィルターを清掃します (P.9「ダストフィルターを清掃 / 交換する」を参照)。
7. 作業のタイミングを見計らって、定期的にバッテリーを充電してください (P.5「バッテリーを充電 / 装着する」を参照)。清掃中は、バッテリーのディスプレイに残りの稼働可能時間が分単位で表示されます。機器の電源をオフにすると、バッテリー残量が % で表示されます。

水と洗剤の補充

ゴミコンテナを空にする



- ① ゴミコンテナロック
② ゴミコンテナ

1. ゴミコンテナロックを手前に引きます。
2. ゴミコンテナを後方に傾けたあと、引き出します。
3. ゴミコンテナ内のゴミを捨てるか、ゴミ袋 (別売) を取りだします。

4. ゴミコンテナを機器に挿入し、カチッと音がしてはまるまで、前方に押しこみます。必要に応じて、あらかじめゴミコンテナにゴミ袋を装着します (P.6「ゴミ袋を装着する」を参照)。ゴミコンテナが所定の位置に固定されているか確認します。

機器の運搬

⚠ 注意

怪我や故障のおそれがあります。

運搬するときは、機器の重量に注意してください。

1. 機器の電源をメインスイッチでオフ (○側) にします。
2. メインブラシ面圧調整器の回転ノブを引き上げ、反時計回りにいっぱいまで回します。
3. 車輪止めを使用して機器を固定します。
4. ロープまたは固定用ベルトで機器の以下の箇所を固定します。
(1) 本体カバーの下部にある本体フレーム前部
(2) プッシュハンドル取り付け部の後部
5. 車両での運搬時には、各運搬用機材のガイドラインに従って、固定用ベルトを使用して機器が滑ったり転倒したりしないように固定します。

保管

⚠ 警告

怪我や故障のおそれがあります。

機器の重量について注意してください。

1. 機器を平らで乾燥した屋内に置きます。
2. バッテリーを取り外します。バッテリーに同梱されている取扱説明書の保管に関する指示に従ってください。
3. 機器の内部および外部を清掃します。
4. メインブラシ面圧調整器の回転ノブを引き上げ、反時計回りにいっぱいまで回します。

お手入れとメンテナンス

一般的な注意事項

⚠ 危険

不意に機器が起動し、事故や怪我のおそれがあります。

手入れやメンテナンス作業を行う前に、機器の電源を切り、充電式バッテリーを取り外してください。

機器を清掃する

⚠ 注意

電気回路に水が付くとショートのおそれがあります。

ホースまたは高圧洗浄機を使った水洗いで機器を清掃しないでください。

ほこりにより健康を害するおそれがあります。

エアコンプレッサーを使用するときは、防塵マスクと安全ゴーグルを着用してください。

注意事項

機器の表面を傷つけるおそれがあります。

精練剤や強力な洗浄剤は使用しないでください。

1. エアコンプレッサーのエアで、機器の内部についた汚れを吹き飛ばします。

2. 中性洗剤を含ませた湿らせた布で、機器の内側と外側を拭きま
す。

メンテナンス間隔

個々のメンテナンス作業の詳細については、P.9「メンテナンス」を参照してください。

お客様によるメンテナンス

メモ:

各種サービスやメンテナンス作業の中には、資格を持った専門業者が行うレベルのものがあります。必要に応じてケルヒャー販売店またはケルヒャーサービスフロントへご相談ください (P16「製品の故障、修理、技術に関するお問合せ」を参照)。

毎日のメンテナンス

1. メインブラシとサイドブラシに異物が巻きついていないか確認
します。

2. すべての操作ボタンやレバーが正しく動作するか確認します。

毎週のメンテナンス

1. 可動部品が滑らかに動くことを確認します。

2. スイープ部のシーリングストリップが正しく調整されているか、
摩耗がないか確認します。

3. メインブラシとサイドブラシに摩耗がないか確認します。

4. フィルターボックスを確認し、必要に応じてプレフィルターを清
掃します。

5. ダストフィルターを確認し、必要に応じて清掃します。使用頻
度によって異なりますが、目安として約 10 時間の使用ごとに
清掃してください (P.9「ダストフィルターを清掃／交換す
る」を参照)。

毎月のメンテナンス

1. メインブラシを取り外し、軸受け部分に付着した汚れを取り除
きます。

摩耗後のメンテナンス

1. シーリングストリップを調整または交換します。

2. メインブラシを交換します (P.10「メインブラシを確認／交
換する」を参照)。

3. サイドブラシを交換します (P.9「サイドブラシを交換する」
を参照)。

保証期間内における修理とメンテナンス

メモ:

保証期間内における故障が発生した場合のサービスおよび
メンテナンス作業は、ケルヒャージャパンのエンジニアが
行います。

1. 不具合の内容を確認し、解決策を解決策を実行してください。
(P.11「故障かな?と思ったら」を参照)。

2. 不具合内容が記載されていない、または解決されない場合は
サービスフロントへメンテナンスをご依頼ください (P16「製品
の故障、修理、技術に関するお問合せ」を参照)。

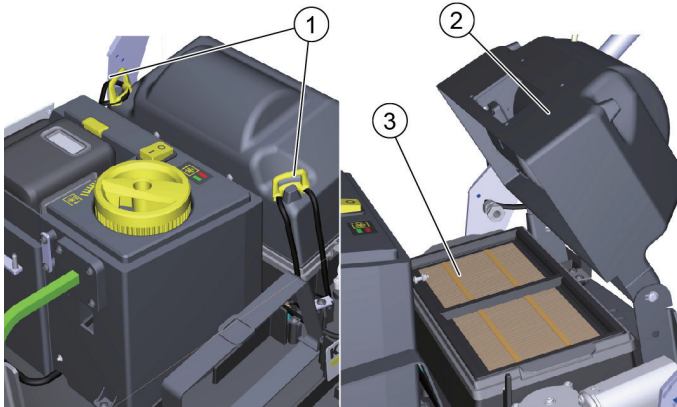
メンテナンス

ダストフィルターを清掃／交換する

⚠ 危険

ほこりにより健康を害するおそれがあります。

ダストフィルターを清掃するときは、防塵マスクと安全ゴーグルを着用してください。



- ① ロック (2 箇所)
- ② フィルターハウジングカバー
- ③ ダストフィルター

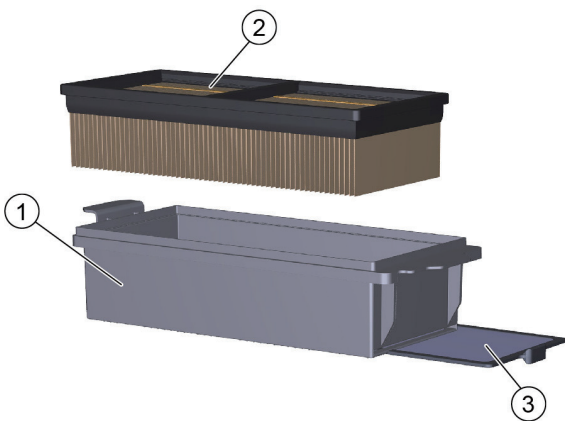
1. 機器を止め、メインスイッチをオフ (O側) にします (P.7「機器を停止／停車する」を参照)。

2. 本体カバーを開きます。

3. ロックを解除します。

4. フィルターハウジングカバーを上方に開きます。

5. フィルターボックスとダストフィルターを持ち上げて取り外します。



- ① フィルターボックス
- ② ダストフィルター
- ③ プレフィルター

- 6.** ダストフィルターとプレフィルターを確認します。
(1) 清掃するには、ダストフィルターのほこりを掃除機で吸うか、フィルターボックスごと叩いてほこりを取り除きます (水洗いしないでください)。
(2) プレフィルターを引き出し、清掃します。

7. フィルター清掃用ワイパーを確認し、清掃します。



8. ダストフィルターやプレフィルターが破損している、または汚れがひどい場合は、新品に取り替えます。

9. 取り付け方向に注意して、フィルターボックスを本体に戻します。

サイドブラシを交換する

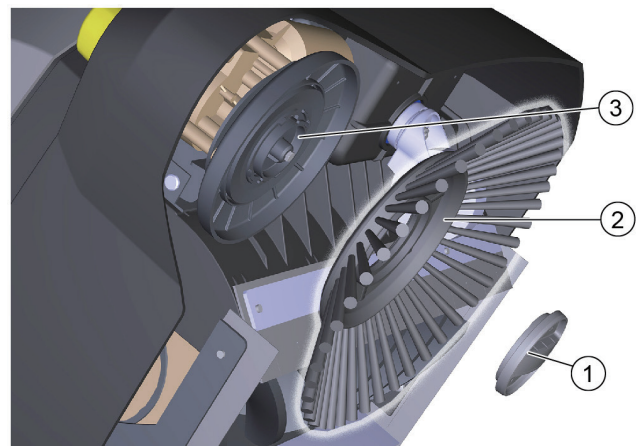
機器を傾けてサイドブラシを交換する手順について説明します。

注意事項

怪我や故障のおそれがあります。

バッテリーとゴミコンテナを取り外したあと、機器を傾けてください。

サイドブラシを交換する前に、傾けた機器が倒れないように固定してください。



- ① ロック
- ② サイドブラシ

③ マウント

1. バッテリーを取り外します (P.5「バッテリーを充電／装着する」を参照)。
2. ゴミコンテナを取り外します (P.7「ゴミコンテナを空にする」を参照)。
3. 機器を後方に傾けたあと、倒れないように固定します。
4. 下側のロックを回して外します。
外すとき：反時計回りに回します。
取り付けるとき：時計回りに回します。
サイドブラシを取り外します。
5. 必要に応じて、マウントを清掃します。
6. 新しいサイドブラシをマウントに取り付け、ロックで固定します。

メインブラシを確認／交換する

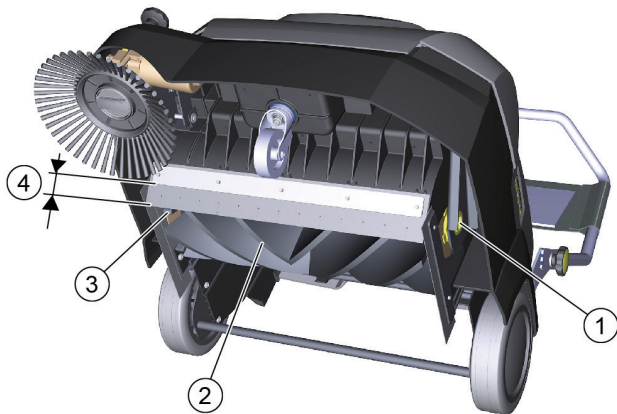
機器を傾けてメインブラシを確認／交換します。

注意事項

怪我や故障のおそれがあります。

バッテリーとゴミコンテナを取り外したあと、機器を傾けてください。

メインブラシを交換する前に、傾けた機器が倒れないように固定してください。新しいメインブラシを取り付けるときは、メインブラシのスイングアームの穴にブラシの毛が挟まらないように注意してください。



- ① ベアリングシェル
- ② メインブラシ
- ③ 軸受け部分
- ④ 保持プレートからシーリングストリップ先端までの距離
目安：31～33mm

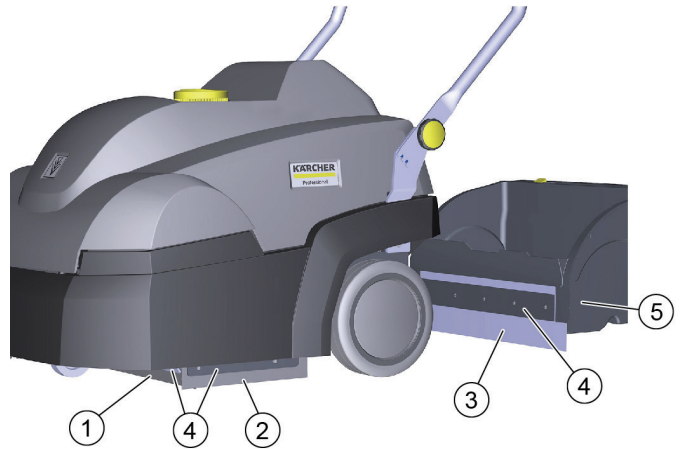
1. バッテリーを取り外します (P.5「バッテリーを充電／装着する」を参照)。
2. ゴミコンテナを取り外します (P.7「ゴミコンテナを空にする

る」を参照)。

3. 機器を後方に傾けたあと、倒れないように固定します。
4. 新しいメインブラシから包装材料を取り除きます。
5. 軸受け部分から汚れを取り除きます。
6. メインブラシを交換するには、ベース部を持ち、左に押してから下に引き抜きます。
7. 新しいメインブラシを軸受け部分(左側)に当て、反対側にあるメインブラシのスイングアームの穴にベアリングシェルをはめます。
8. 機器を傾けている間に、フロントシーリングストリップが正しく調整されているか確認し、必要に応じて調整します。

シーリングストリップを交換／調整する

シーリングストリップ	目安の値
サイドシーリングストリップ	床面からの距離：1～2mm
フロントシーリングストリップ	保持プレートからシーリングストリップ先端までの距離：31～33mm
リアシーリングストリップ	調整不可



- ① フロントシーリングストリップ
- ② サイドシーリングストリップ
- ③ リアシーリングストリップ (調整不可)
- ④ 締め具
- ⑤ ゴミコンテナ

1. シーリングストリップの締め具のネジをゆるめます。
2. シーリングストリップの穴が細長くなっているので、それに沿ってシーリングストリップを上下させて高さを調整します。
高さの調整は表の目安の値に合わせて調整してください。
3. 調整が終わったら、締め具を締めなおしてシーリングストリップを固定します

故障かな？と思ったら

メモ:

本書に記載されていない不具合が発生した場合は、カスタマーサービスに連絡してください。

障害	解決策
メインブラシ/サイドブラシが回転しない、正しく回転しない	<ol style="list-style-type: none"> 1. メインスイッチをオフ (O側) にします。 2. バッテリーを充電します。 3. バッテリーを所定の位置に正しく固定します。 4. 過負荷のために電子機器の電源がオフになりました (LED が点滅します)。再度電源を入れるときは、次の点に注意してください。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 機器の電源をメインスイッチでオフ (O側) にします。 (2) メインブラシ面圧調整器の回転ノブを引き上げ、反時計回りにいっぱいまで回します。 (3) 機器の電源をメインスイッチでオン (I側) にします。 5. テープなど細長い物がメインブラシ/サイドブラシに絡まっていないか確認します。 6. 帯状の物が絡まっていないか確認します。 7. 本体カバーをきちんと閉じます。
清掃時にほこりが散る/ 吸引力が不足している	<ol style="list-style-type: none"> 1. ゴミコンテナを空にします。 2. フィルターボックスとゴミコンテナのシーリングを確認/交換します。 3. ダストフィルターとプレフィルターを確認/清掃/交換します。 <ol style="list-style-type: none"> (1) ダストフィルターとプレフィルターが正しく装着されているか確認します。 (2) ダストフィルターとプレフィルターが軽く汚れている場合は清掃します。 (3) ダストフィルターとプレフィルターが損傷しているか汚れがひどい場合は、交換します。 4. シーリングストリップが磨耗していないか/正しくセットされているか/交換の必要がないか確認します。 5. 送風機に不具合があります。カスタマーサービスに連絡してください。
床がきれいに清掃されない	<ol style="list-style-type: none"> 1. メインブラシとサイドブラシのスイープパターンを調整器で正しく設定します。 2. メインブラシとサイドブラシが磨耗している場合は、交換します。 3. シーリングストリップが磨耗していないか/正しくセットされているか/交換の必要がないか確認します。

保証

保証書は日本国内でのみ有効です。保証期間中は、製造上の欠陥が原因とみられる故障に関しては無料で修理を致します。保証請求の際は、必ず販売日を証明するものをご提示ください。

消耗品や正常劣化・寿命の場合、また販売日を証明する書類のご提示がない場合は、有償となります。

購入日から規定の日数以内にユーザー登録をして頂くと、製品 (アクセサリパーツ、洗浄剤を除きます) の保証期間が 2 年に延長されます。

対応アクセサリ

説明	部品番号	備考
サイドブラシ	5.032-221.0	カーペット用
メインブラシ	4.762-642.0	カーペット用
ダストフィルター	6.907-449.0	フラットフォールドフィルター (PTEE)
プレフィルター	5.745-280.0	
ゴミ袋	2.884-358.0	10 袋 (1 セット)
「Battery Power+ 36/75」交換用バッテリー	2.445-043.0	高性能充電式バッテリー、36V, 7.5Ah
「Battery Power+」充電器	2.445-045.0	急速充電器、36V *EU

テクニカルデータ

機器の仕様		
使用可能時間（フル充電時）	分	最長 60
清掃できる幅	mm	450
サイドブラシ使用時の清掃できる幅	mm	625
清掃可能面積（推定値）		
清掃可能面積（最大）	m ² /時	2500
バッテリー		
バッテリータイプ		リチウムイオン
バッテリー容量	Ah	7.5
電圧	V	36
環境条件		
周囲温度	℃	0～+40
湿度（結露しないこと）	%	0～90
寸法と重量		
長さ	mm	980
幅	mm	675
高さ	mm	1070
本体重量（運搬重量）	kg	39
許容総重量	kg	54
メインブラシの幅	mm	450
メインブラシの直径	mm	230
サイドブラシの直径	mm	250
ゴミコンテナ		
ゴミコンテナ容量	l (kg)	20 (15)
フィルターおよび吸引システム		
フィルターシステム		フラットフォールドフィルター
フィルター面積	m ²	0.95
ダストクラス		M
EN 60335-2-72 に準拠した値		
手腕に与える振動	m/s ²	2.5 未満
音圧レベル L _{PA}	dB (A)	56
不確定性 K _{PA}	dB (A)	2
音響出力レベル L _{WA} + 不確定性 K _{WA}	dB (A)	72
不確定性 K _{WA}	dB (A)	2

技術的な変更が行われることがあります。

MEMO

MEMO

MEMO



THANK YOU!
MERCI! DANKE! ¡GRACIAS!

➤ 延長保証について

品質に自信があるからこそその長期保証。
お客様が安心してお使い頂けるためのアフター
サービスを提供しています。
ユーザー登録をしていただくと製品(アクセサリ、
パーツ、洗浄剤を除きます)の保証期間が2年に
延長されます。



※ご購入後30日以内に、当社ホームページから
ユーザー登録が必要です。
期間を過ぎてからの登録は対象外とさせて
いただきます。

製品の登録はこちらから



https://www.kaercher.com/jp/service/support_pro/registry.html

➤ 製品のご用命、仕様に関するお問い合わせ

業務用製品コールセンター

Tel:045-777-7410

FAX:045-777-7411

受付時間:9:00～17:00 月曜～金曜日(祝日、当社休日を除く)

➤ 製品の故障、修理、技術に関するお問い合わせ

サービスフロント

お電話の際は事前に下記項目をご確認の上ご連絡ください。

①機種名 ②故障状況 ③保証書

TEL:0570-78-3140(ナビダイヤル)

受付時間:9:00～17:00 月曜～金曜日(祝日、当社休日を除く)

ホームページからのお申し込み受付

<https://forms.gle/RzbPVHMDGowcGx598>

一般修理依頼フォーム(診断・見積)



KÄRCHER

ケルヒャー ジャパン株式会社